

2014年度 愛媛大学法文学部  
「愛媛県中小企業家同友会・提供講座」

テーマ：経済学特講

「現代中小企業論～私の選択と働くことの面白さと価値～」

◆毎週木曜日・第5時限（16時20分～17時50分）

◆愛媛大学法文学部階義棟 大講義室

回	日程	テーマ	講師
1	10月2日	○提供講座のガイダンス なぜ提供講座か・中小企業の実態と役割を学ぶ意義	曾我亘由 愛媛大学法文学部 准教授 大北雅浩 愛媛県中小企業家同友会 事務局長
2	10月9日	○中小企業が主役の時代へ 中小企業憲章と中小企業振興基本条例	国吉昌晴 中小企業家同友会全国協議会 副会長
3	10月16日	○極意は始めにあり 4つのCで生き方・働き方が変わった	北野賢三 まるく(株) 代表取締役
4	10月23日	○今を良くするためには対岸を目指すこと 問題にぶつかるたびに会えるものは何か	弓立公司 有ユアーズ・ケア 代表取締役
5	10月30日	○世の中でいちばん嫌いな仕事が天職になった 食文化を守る人育て経営	真鍋 明(愛媛同友会) 株マルブン 代表取締役
6	11月6日	○車に布団だけ積んで来て、同友会をつくった私の選択 この世の中に憧れの存在をつくることの面白さと価値	鎌田哲雄 愛媛県中小企業家同友会 専務理事 伊井達哉 愛媛県中小企業家同友会 事務局長
7	11月13日	○絵本は心の扉 子どもたちが絵本に親しむ空間づくり	森本智香(愛媛同友会) 株コッコ・サン 代表取締役
8	11月20日	○愛媛の食文化を支えるモノづくり “地産地消”を鍵に、本物にこだわり続けて	田中正志(愛媛同友会) 義農味噌(株) 代表取締役
9	11月27日	○大手企業に必要とされる小さな会社 情報技術(IT)の進化とこれからの働き方	松本英次 有アービズ 代表取締役
10	12月4日	○なぜいま、女性活躍推進が必要なのか？ 働きがいと働きやすさは両輪！企業事例のご紹介	堀田真奈(愛媛同友会) NPO法人ワークライフ・コラボ 代表理事
11	12月11日	○革新の連続こそ、伝統を守り発展させる 伝統工芸のど真ん中で、水引デザイナーの挑戦	有高智佳代(愛媛同友会) 株有高扇山堂 専務
12	12月18日	○全国と愛媛、大企業と中小企業の景況 地域の姿に光を当てる景況調査…「消費税」の影響 ※EDOR とは、2003年より、愛媛大学総合地域政策研究会と愛媛県中小企業家同友会が共同で県内中小企業を対象として実施してきた景況調査です。昨年度10周年を迎えました。	コーディネーター:岡本 隆 愛媛大学法文学部 准教授 パネリスト:下田知行 日本銀行 松山支店長 中平智之 中小企業家同友会全国協議会 企業環境研究センター担当 主任事務局員 曾我亘由 愛媛大学法文学部 准教授
13	1月8日	仮題)○地方紙記者の視点 人とのつながりに支えられて	門田龍二 株愛媛新聞 編集局 政治経済部
14	1月15日	○松山市は頑張る中小企業を応援します！ 松山市中小企業振興基本条例の策定と推進について	八塚 健 松山市産業経済部 地域経済課 主幹
15	1月22日	○さあ、やってみましょう！あなたが創るグループ討論 提供講座での学びと来年の提供講座への提案	玉井和幸(愛媛同友会) パートナーシップ経営塾 代表

＜2014年10月から15講義、90分授業で報告は70分強、企業実践とその意味・時代背景＞

◆講座目的：生きた経済や経営を実践的に学ぶことで日本経済の仕組と、中小企業の全体像（歴史、魅力、役割、強み、弱み）が理解でき、今後の展望として中小企業が経済の主役であることが発見できると同時に、中小企業の未来を担う人材をつくる講座です。

◆今年度特徴：8年目を迎えた今年度提供講座は、中小企業の歴史や面白さと価値を体系的に学ぶこと。講師の人生における選択を通して学ぶことで職業観と勤労観を醸成することが目的として構成しました。

特に、講師の企業から社員の方が参加してテーマに沿った報告（5分程度）を行います。